

(別紙 12)


大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	鶴岡市役所 企画部 地域振興課
実習期間	平成 30 年 9 月 10 日 ~ 平成 30 年 9 月 14 日
学生氏名	金内 将真
実習プログラム	第 1 日目の午前は、オリエンテーションということでお世話になる課の皆様方と私の自己紹介をし、庁内案内をして午後からは移住定住対策の業務をした。 第 2 日目は、市民学習推進が主な業務内容だった。これは鶴岡市で年に 4 回行われている講演会で、私は現地スタッフとしてマイクを回すなどの仕事をした。 第 3 日目は、過疎対策として外に出て地域おこし協力隊の方達のところまで行き、今後どうしていくかなどのお話の話し合いをした。 第 4 日目は、バスの絵コンテストの展示準備をするのが主な業務内容だった。それで私は、絵を展示用のキャンパスに絵を差し込むといった作業をした。 第 5 日目は、まちづくり活動のための補助事業で、事業選択を決定するための審査資料のまとめをした。
学び・気づき (300 字程度)	今回の実習で、地域おこし協力隊の方と直接話す経験や市民学習推進などの大きなイベントで現地スタッフとして活動してきた経験から私は、地域振興の仕事は成り立っているのだと学んだ。そして、私の実習に行く前の市役所での仕事のイメージは、皆で一つの仕事に取り組むものだと思っていたが、基本はそれぞれの担当に分かれていて個人でやる仕事が多くあったことに気付くことができた。
今後に向けた 抱負 (200 字程度)	実習を体験していく上で、事務作業が主な活動だったためパソコンのエクセルを使う機会が多く存在した。しかし私は、パソコン操作をあまり得意としておらず、エクセルを使いグラフを作成する作業速度が遅くなるということがあった。この課題解決のためにこれからは、情報リテラシーの内容を復習してパソコン操作に慣れていきたい。それと、今回の実習の経験を将来の就職活動に生かせるよう、就職活動までにマネジメント力を持って、生活していきたい。
インターンシップをして気づいた、実習先の魅力 (300 字)	実習先の鶴岡市役所では、皆がとても明るくもてなしてくれたので最初は私もとても緊張していたが、職員の方達に溶け込めるのが早く感じた。市役所では、パソコンを使った事務作業が多くあると聞いていたので、あまりパソコン操作に自信の無い私でもできるか不安だった。しかし、作業前に職員の方が分からないところがあれば声をかけてなどという暖かい言葉をかけて貰えたのでとても嬉しかった。今回の鶴岡市役所への実習が初めてのインターンシップであったので、人一倍緊張していた私だが、まだインターンに慣れていない人でも鶴岡市役所は、明るくもてなしてくれるいい所なので、これからインターンシップに行こうか悩んでいる人がいるならば、鶴岡市役所をおすすめしたいと思えるような企業だった。

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	鶴岡市役所商工観光部商工課
実習期間	平成 30年 8月 23日 ~ 平成 30年 8月 29日
学生氏名	佐藤 あずさ
実習プログラム	<p>8月23日・オリエンテーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住定住 ・企業訪問 ・市内まちづくり支援施設見学 <p>8月24日・Dada会場準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大東文化大対応 ・インバウンド打ち合せ ・中心市街地活性化視察兼東北学院大学研修受入補助 <p>8月27日・中心市街地関係</p> <p>8月28日・シルクフォーラムin鶴岡会場準備、本番</p> <p>8月29日・シルクフォーラムin鶴岡現地研修随行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営者フォーラム
学び・気づき (300字程度)	<p>私は市役所の仕事はデスクワークが中心というイメージを持っていた。しかし実際にインターンシップをしていく中で課によっては会社の外に出て中心市街地や企業などに向けての仕事をしている所もあるということを知れた。商工課は中心市街地や企業に向けての仕事が多かったため企業に足を運んで説明したり市民の方との交流が多かった。そのため人と人との繋がり、コミュニケーションが重要だと感じた。</p>
今後に向けた 抱負 (200字程度)	<p>5日間のインターンシップを通して商工課では人との繋がりが大事だと思った。市役所と市民を太いパイプのようなもので繋いでいる重要な課なのだと思う。人との繋がりはこれからの大学生活や社会に出てから必要になる。これからインターンシップで学んだことを活かして自分を更に成長させていきたい。</p>
インターンシップ をして気づいた、 実習先の魅力 (300字)	<p>また、商工課のみなさんはとても優しく話しやすい方ばかりで車で移動中や休憩のときに鶴岡のことや仕事のこと学校では何しているかなどのお話をすぐに打ち解けることができた。そんな優しく接しやすい商工課のみなさんがいるお陰で企業や中心市街地がより良くなってきているのだと思った。みなさんとまた働きたいそう強く思えるような素敵な職場だった。</p>
写真 (1~3点)	

(別紙 12)

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	鶴岡市役所
実習期間	平成 30 年 8 月 19 日、8 月 27 日～29 日、9 月 5 日（5 日間）
学生氏名	渡部梨奈
実習プログラム	<p>8 月 19 日 〈職員課〉 おひやさ祭りへの参加(市役所職員チームの踊り出演のサポート)</p> <p>8 月 27 日 〈職員課〉 課内事務（パソコン入力、資料のコピー） 健康診断用務(受付の補佐、会場の後片付け) 研修用務(研修会場設営、プレゼンの拝見)</p> <p>8 月 28 日 〈総務課〉 法令用務(条令改正の演習) 広報用務(「シルクフォーラム in 鶴岡」取材、撮影)</p> <p>8 月 29 日 〈総務課〉 広報用務(取材のまとめ) ふるさと納税用務(体験型ふるさと納税の提案)</p> <p>9 月 5 日 〈職員課〉 研修用務(研修会場設営、資料配布、研修への参加)</p>
学び・気づき (300 字程度)	<p>「市役所職員像を明確にする」ことが私の実習テーマであったが、5 日間の実習の中で様々な体験をさせて頂き、しっかりとイメージを掴むことができた。</p> <p>総務課庶務係の職員の方々の様子を見ていると、電話に対応している場面が多く、相談やクレームに対応することもあるため、コミュニケーション能力が求められるということを学んだ。また、法令用務では条令改正の演習を行ったが、法令の知識が無いと勤まらない仕事だと思ったので、これから更に勉強に励み、知識を増やしていきたい。</p> <p>職員課は職員のサポートをすることが主な役目であることが分かった。また、職員課の方は 1 人だけが忙しい思いをしないよう、みんなで助け合い、支え合うことを意識されているそう。そのような心掛けは大切なことだと強く思ったので、将来のためにも胸に刻んでおきたい。</p>
今後に向けた 抱負 (200 字程度)	<p>まず、「自己表現力」が自分自身の課題だと思った。相手に伝えることは簡単なようで難しく、理解してもらうために工夫することが大切だと思った。語彙力が無いと改めて感じたので、本や新聞などに触れて自分の言葉を増やしていきたいと思う。また、「課題発見力」も不足していると感じた。実習の際、指示されたことをただ黙々とこなすだけで満足していた。しかし、それに加えて $\pm \alpha$ の視点として工夫できる余地を考え、「誰のために」、「何のために」行うのかを意識すると仕事が楽しくなるとアドバイスを頂いた。日頃から相手の行動や気持ちを考えることを意識し、生活していきたい。</p>

<p>インターンシップをして気づいた、実習先の魅力 (300字)</p>	<p>今回実習で携わった「職員課」に魅力を感じた。市民のために働く「職員のサポート」をすることが主な役目である。おひさま祭りでは職員の方とよくコミュニケーションを取っており、健康診断の受付の時には職員の方の体調を親身になって気にかけていた。そのように気遣うことが、職員の方にとって「働きやすい環境」に繋がるのだと思った。働く上ではまず環境が大事だと思うので、細かいところにまで気遣う職員課の方の姿は魅力的だった。</p> <p>また、職員課の方は1人だけが忙しい思いをしないよう、みんなで助け合い、支え合うことを意識されているそうだ。そのような心掛けも大切なことだと強く思ったので、将来のためにも胸に刻んでおきたい。</p>
<p>写真 (1~3点)</p>	